

がん化学療法処方

プロトコール名： 肺癌(小細胞)シスプラチン・エトポシド療法(1クール28日)
(下に実際の投与方法を記載)

投与日	薬品名	投与経路	投与時間
d1	① パロノセトロン静注0.75mg+デキサート注射液9.9mg+生理食塩液50mL	div	15分
	② エトポシド点滴静注液 100mg/m ² + 5%ブドウ糖液500mL	div	120分
	③ 硫酸Mg1mEq/mL 8mL + ソルデム3A500mL	div	60分
	④ マンニトールS 200 mL	div	30分
	⑤ シスプラチン注 80mg/m ² + 生理食塩液250mL	div	60分
	⑥ ソルデム3A500mL	div	60分
d2,d3	① デキサート注射液6.6mg + 生理食塩液50mL	div	15分
	② エトポシド点滴静注液 100mg/m ² + 5%ブドウ糖液500mL	div	120分
	③ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
d1	アプレピタントカプセル 125mg 抗がん薬投与の1時間~1時間半前に内服	p.o.	

プロトコール適応時表示コメント

放射線療法45グレイ併用。
Day2,3にアプレピタント80mg内服。
Day4 デキサメサゾン8mg内服。

照射併用時照射線量

グレイ (備考欄)